

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2024No.342】（HP 収載）

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ベドルジハ・スメタナ

曲名：連作交響詩《わが祖国》全曲

演奏：キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55084>

2024年5月11日ベルリンフィル大ホールでの演奏です。



今回のコンサートでは、首席指揮者キリル・ペトレンコがスメタナの《わが祖国》のロマンティックな響きの世界へといざなってくれるでしょう。全6曲からなるこの連作交響詩では、故郷チェコの風景、歴史、伝説に対する作曲家の愛情が音楽により表現されています。とりわけ第2曲〈モルダウ〉は同名の川を描いた、最もよく知られている作品です。

今回から、アースアキュライザーの活用(6)で述べたアースラインの再構成を受けた再生になり、主要な変更は Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal E との接続が、Crystal E 付属のアースケーブルからアースアキュライザーに代ったことです。

連作交響詩「我が祖国」は、下記全6曲からなるもので、第2曲のヴルタヴァ（モルダウ）が独立して演奏されることもあります。

第1曲：ヴィシエフラド

第2曲：ヴルタヴァ

第3曲：シャールカ

第4曲：ボヘミアの森と草原から

第5曲：ターボル

第6曲：ブラニーク

音源の比較試聴(2)では、「我が祖国」の各種音源の比較試聴を実施しています。この

際、ベルリンフィルデジタルコンサートホールでは、バレンボイム指揮による 2020 年の収録がありましたので、モルダウを聴き比べしてみました。指揮者が変わってもベルリンフィルらしい構成のしっかりした安定した演奏です。そして、音源の比較試聴(2)のときのバレンボイム指揮に比べて、今回は、Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal E との接続が、Crystal E 付属のアースケーブルからアースアキュライザーに代ったことで、オーケストラの各パートの質感が明瞭になっています。今回は、通しで聴いていきましたが、1 曲目の冒頭のハープの出だしやモルダウのダイナミックな盛り上がりや、それぞれの曲毎の牧歌的な表情や民族舞踊的な表情がよく再現されています。



以上